



沖縄地区税関 管内貿易概況（速報） 令和元年 10 月分

（増減・伸率は対前年同月比）

●今月のポイント

●輸出

- ・輸出総額は 90 億 59 百万円、対前年同月比 4.9 倍（4 ヶ月ぶりの増加）
- ・主な増加品目は「再輸出品」（55.7 倍）、「一般機械」（35.5%）、「魚介類及び同調製品」（70.6%）
（主な減少品目は「パルプ及び古紙」（▲67.3%）、「肉類及び同調製品」（▲61.2%）、「輸送用機器」（▲8.0%））
- ・国別構成比は中国（78.5%）、ドイツ（3.6%）、スリランカ（3.2%）、香港（2.8%）、台湾（2.4%）

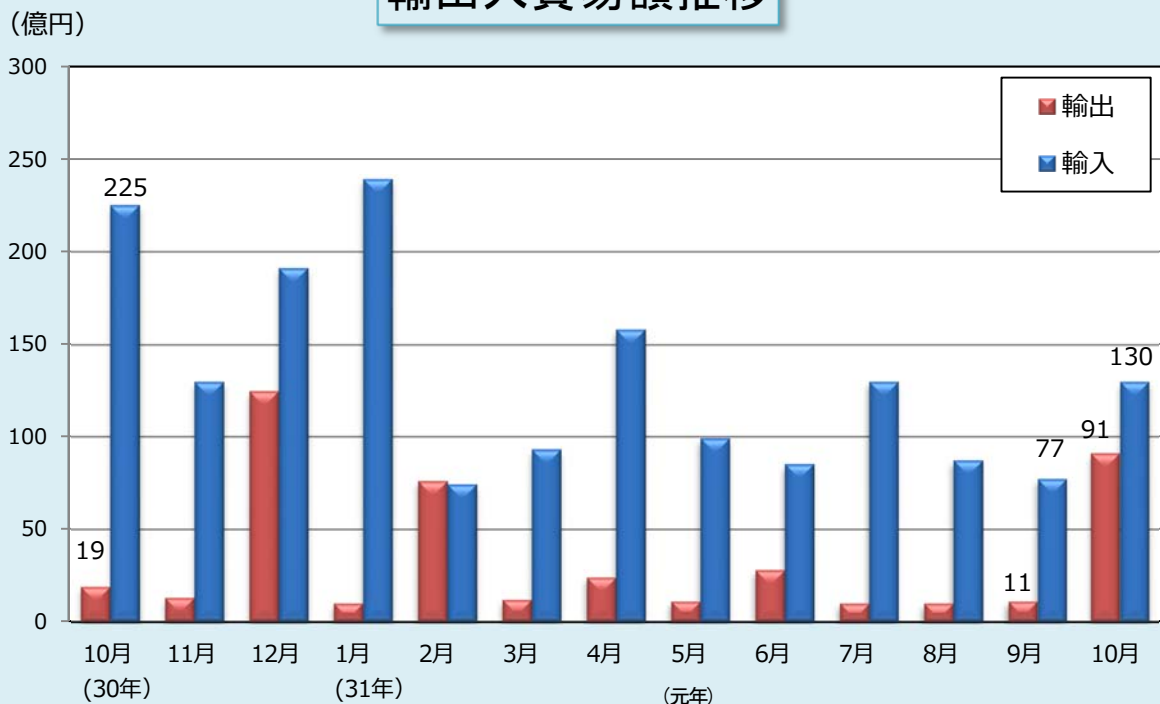
●輸入

- ・輸入総額は 129 億 62 百万円、対前年同月比 42.3% 減（6 ヶ月連続の減少）
- ・主な減少品目は「輸送用機器」（▲97.0%）、「石油製品」（▲92.9%）、「天然ガス及び製造ガス」（▲22.3%）
（主な増加品目は「肉類及び同調製品」（33.2%）、「鉄鋼」（2.6 倍）、「家具」（51.7%））
- ・国別構成比はオマーン（37.5%）、中国（12.1%）、インドネシア（7.6%）、オーストラリア（7.0%）、アメリカ（6.7%）

●差引

- ・差引額は 39 億 3 百万円の入超（前年同月は 206 億 13 百万円の入超）

輸出入貿易額推移



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

| 品名(金額・伸率) | 構成比 | 主要国(金額・伸率) |
|---|-------|--|
| 1 再輸出品 (75億85百万円、55.7倍) | 83.7% | 中国(70億84百万円、全増) ドイツ(3億22百万円、全増) |
| 2 輸送用機器 (4億97百万円、▲8.0%) | 5.5% | スリランカ(2億89百万円、▲40.7%) フィリピン(1億89百万円、101.9倍) |
| 3 一般機械 (2億57百万円、35.5%) | 2.8% | 台湾(53百万円、7.6倍) カナダ(30百万円、68.2%) |
| 4 金属鉱及びびくず (1億70百万円、30.0%) | 1.9% | 韓国(1億35百万円、2.7倍) マレーシア(22百万円、2.4倍) |
| 5 魚介類及び同調製品 (1億20百万円、70.6%) | 1.3% | グアム(86百万円、38.7%) 香港(26百万円、4.1倍) |
| <p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 再輸出品(+74億48百万円、55.7倍) 中国、ドイツ</p> <hr/> <p>2 一般機械(+67百万円、35.5%) 台湾、シンガポール</p> <hr/> <p>3 魚介類及び同調製品(+50百万円、70.6%) グアム、香港</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 パルプ及び古紙(▲1億91百万円、▲67.3%) 中国、台湾</p> <hr/> <p>2 肉類及び同調製品(▲68百万円、▲61.2%) 台湾、香港</p> <hr/> <p>3 輸送用機器(▲44百万円、▲8.0%) スリランカ</p> <hr/> | | |

(2) 主要国別動向

| 国名(金額・伸率) | 構成比 | 主要品目(金額・伸率) |
|-----------------------------|-------|--|
| 1 中国 (71億13百万円、23.9倍) | 78.5% | 再輸出品(70億84百万円、全増) |
| 2 ドイツ (3億25百万円、165.8倍) | 3.6% | 再輸出品(3億22百万円、全増) |
| 3 スリランカ (2億89百万円、▲40.7%) | 3.2% | 輸送用機器(2億89百万円、▲40.7%) |
| 4 香港 (2億57百万円、7.8%) | 2.8% | 再輸出品(1億13百万円、2.0倍) 肉類及び同調製品(36百万円、▲35.7%) |
| 5 台湾 (2億17百万円、5.9%) | 2.4% | 一般機械(53百万円、7.6倍) パルプ及び古紙(44百万円、▲49.4%) |

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

| 品名(金額・伸率) | 構成比 | 主要国(金額・伸率) |
|--|-------|--|
| 1 天然ガス及び製造ガス (48億72百万円、▲22.3%) | 37.6% | オマーン(48億67百万円、全増) |
| 2 石炭 (17億22百万円、▲41.8%) | 13.3% | インドネシア(8億62百万円、▲3.8%) オーストラリア(7億68百万円、▲55.5%) |
| 3 肉類及び同調製品 (8億68百万円、33.2%) | 6.7% | デンマーク(2億12百万円、42.3%) スペイン(1億26百万円、12.1%) |
| 4 穀物及び同調製品 (5億41百万円、▲3.4%) | 4.2% | タイ(3億39百万円、3.4%) アメリカ(75百万円、▲5.5%) |
| 5 その他の雑製品 (4億24百万円、▲34.0%) | 3.3% | 中国(2億5百万円、▲27.5%) フランス(56百万円、10.9%) |
| <p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 肉類及び同調製品(+2億17百万円、33.2%) デンマーク、タイ</p> <hr/> <p>2 鉄鋼(+1億17百万円、2.6倍) マレーシア、韓国</p> <hr/> <p>3 家具(+92百万円、51.7%) 中国、韓国</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 輸送用機器(▲39億64百万円、▲97.0%) アメリカ、フランス</p> <hr/> <p>2 石油製品(▲15億2百万円、▲92.9%) 韓国</p> <hr/> <p>3 天然ガス及び製造ガス(▲14億1百万円、▲22.3%) オーストラリア</p> <hr/> | | |

(2) 主要国別動向

| 国名(金額・伸率) | 構成比 | 主要品目(金額・伸率) |
|------------------------------|-------|--|
| 1 オマーン (48億67百万円、全増) | 37.5% | 天然ガス及び製造ガス(48億67百万円、全増) |
| 2 中国 (15億68百万円、▲3.8%) | 12.1% | その他の雑製品(2億5百万円、▲27.5%) 家具(1億72百万円、68.9%) |
| 3 インドネシア (9億81百万円、▲23.0%) | 7.6% | 石炭(8億62百万円、▲3.8%) 木製品及びコルク製品(除家具)(45百万円、▲80.4%) |
| 4 オーストラリア (9億9百万円、▲88.8%) | 7.0% | 石炭(7億68百万円、▲55.5%) 肉類及び同調製品(48百万円、11.5%) |
| 5 アメリカ (8億74百万円、▲84.1%) | 6.7% | 肉類及び同調製品(1億22百万円、2.6%) 電気機器(1億1百万円、▲51.3%) |

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

